



袖ヶ浦公民館

和太鼓倶楽部



講座の狙い

和太鼓は日本の伝統芸能です。袖ヶ浦公民館では多くの子供たちに和太鼓の基礎技術の実習だけではなく基本の礼儀を学ぶ機会を設けたいと思い、公民館主催でこの講座を始めました。



年間13回の講座

当初は年齢によってクラス分けしてましたが、本番前だと合同で練習します。(…みんな緊張。)



片付けも礼儀。年齢も学校も違う子たちと一緒に。



参加者の声



本番！！



○和太鼓倶楽部に参加しようと思ったきっかけは何ですか？(保護者)

・自分自身が和太鼓が好きだったもあり、子供にもそのカッコよさを知ってほしく参加しました。また、日頃のストレス発散になればと思いました。

・子供に伝統文化に触れて欲しいと思ったので。

○参加して良かったと思うことは何ですか？

・続けて頑張る大切さと、成果を披露する機会があり、喜びを感じられました。(保護者)

・もっとわだこくらぶをつづけたかった。たいこをたたくのがおもしろかったです。(小学校1年生)

・本番ではすこしんちようしたけれどさいごまでやりきりました。(小学校3年生)

成果と課題

○成果

・伝統芸能に触れる機会、技術だけでなく、礼儀作法等を学ぶ機会を与えられたことにより、参加当初と閉校式での子供達の顔つきが変わってしっかりしてきたこと。

・練習してきた「成果」を多くの知らない人たちの前で発表でき、学校生活の中では味わうことのない、将来的にもいい経験となったこと。

○課題

・少子化により子供数が年々少なくなっているため、受講者の減少が見受けられる。

・小学生が募集対象だったが、今回は幼稚園年中も数名参加した。発表までに間に合ったが、今後、想定している年齢よりも年齢幅が広がったとき、今の講座プログラムが維持できるか。